

# PLAZA IMS

対象範囲が広い！

「神経内科」を知る。



# 全内科疾患の3分の2が対象!?

## 「神経内科」ってなに？



### ◆資格◆

日本神経内科学会 神経内科専門医・指導医  
日本内科学会総合内科専門医・指導医  
日本プライマリ・ケア連合学会認定医・指導医

### ◆専門分野◆

臨床神経内科学  
脳波・筋電図  
ボツリヌス治療（顔面痙攣・痙縮、痙性斜頸）

神経内科  
戸田 晋央

「神経内科」と聞いて、どんな病気を診てくれるのか、イメージがつきにくい方も多いのではないのでしょうか。体中に張り巡らされた神経の不調を見極め、適切な治療へとつなぐ神経内科医は「全身を診るお医者さん」とも言われています。今回は、神経内科医の戸田先生にお話を伺いました。

### 神経内科ではどんな病気の方を診ていますか？

脳や脊髄、末梢神経、筋肉の病気を対象としています。「精神科」「心療内科」「脳神経外科」との違いが分かりにくいと言われることもありますが、「精神科」はうつ病など「こころ」の病気そのものを、「心療内科」はこころの病気がもとで異常が起きている「からだ」の症状を対象としています。一方、神経内科は脳や神経に不具合が生じることで体が不自由になる病気が対象です。また、脳神経外科との違いとして、神経内科では主に手術の必要がない患者さんを診ています。最近では、脳や神経の病気を対象としていることをよりわかりやすく伝えるために、「脳神経内科」という名称に変更されつつあります。ですので、「神経内科」と「脳神経

内科」は同じものと考えていただいてもかまいません。

神経内科は全内科疾患の3分の2を対象にしていると言われていています。しびれ、力が入らない、ろれつが回らない、めまい、頭痛、歩けない、物忘れ・・・など気になる症状があれば、まず神経内科を受診することをおすすめします。そのうえで、他の診療科と協力して診断や治療を行います。

### 主な対象となる病気・症状を教えてください

#### ●もの忘れ、認知症

もの忘れは、アルツハイマー型認知症やレビー小体型認知症を始めとして、多くの病気で起こります。残念ながら現在の医療では、根治可能な認知症は少なく、病気と付き合っていくことが必要です。そのような状況下では、治療可能な認知性を見逃さないことが大切です。認知症かな？と思ったら、早めに神経内科を受診することをおすすめします。また、認知症の患者さんは、自分が病気だと認識できないことも多く、家族が気づいてあげることが大切です。



## ●脳梗塞

脳梗塞などの脳血管障害は、寝たきりになる原因疾患の第一位です。適切に健康管理を行えば、脳梗塞の発症を予防することができます。脳梗塞かどうかの判定は、シンシナティ病院前脳卒中スケール、(CPSS: Cincinnati Prehospital Stroke Scale)が重要で、①顔の下半分や舌の歪み、②手足のまひ、③言語障害(ろれつが回らない、言葉が出ない)のうちどれか一つでも認められた場合は、脳梗塞の可能性が高いとされています。

これらの症状が見られたら、すぐに医療機関の受診が必要です。

これらの症状が出たらすぐ病院へ！



①顔の下半分や舌のゆがみ



②手足のまひ

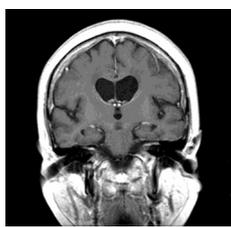


③ろれつが回らない・言葉が出ない

## ●筋力低下、しびれ

筋力低下やしびれは多くの病気で起こります。脳梗塞や多発性硬化症、ギラン・バレー症候群など神経内科領域の病気の場合もあれば、脊椎椎間板ヘルニアや帯状疱疹など、他の診療科での治療が必要なものまでさまざまです。

当院では、末梢神経伝導検査や針筋電図などの電気生理検査を用いて、「100%正確な診断をつける」ことを理念に、全力で取り組んでいます。



- 脳血管障害  
●脳梗塞、脳出血など
- 変性疾患  
●パーキンソン病、脊髄小脳変性症、  
●筋萎縮性側索硬化症など
- 認知症  
●アルツハイマー型認知症、レビー小体型認知症など
- 神経免疫疾患  
●視神経脊髄炎、重症筋無力症、  
●慢性脱髄性多発ニューロパチーなど
- 筋疾患  
●多発性筋炎、筋ジストロフィーなど
- 発作性疾患  
●てんかん、片頭痛など



**PLAZA IMS**をご覧くださいの皆さまへメッセージをお願いします。

入局したばかりでわからない事も多く、皆さまにご迷惑をおかけすることもあると思いますが、皆さまや地域のために最大限の努力をさせていただきます。どうぞよろしくお願い申し上げます。最後までご覧いただきありがとうございました。



戸田 晋央 (とだ くにお) 新松戸中央総合病院 神経内科医員

初期臨床研修を経て、東京女子医科大学脳神経内科に入局。外来・救急・病棟業務の傍ら、大学で研究に従事。大学院修了後は電気生理検査や神経・筋工コーの検査、ボツリヌス治療の責任者として患者さんの診断・治療に携わる。ボツリヌス治療に関しては、大学で専門外来を一から開設し担当。令和4年4月新松戸中央総合病院神経内科入局。

# 病院 情報



JR武蔵野線  
「新三郷」駅  
シャトルバス  
約7分

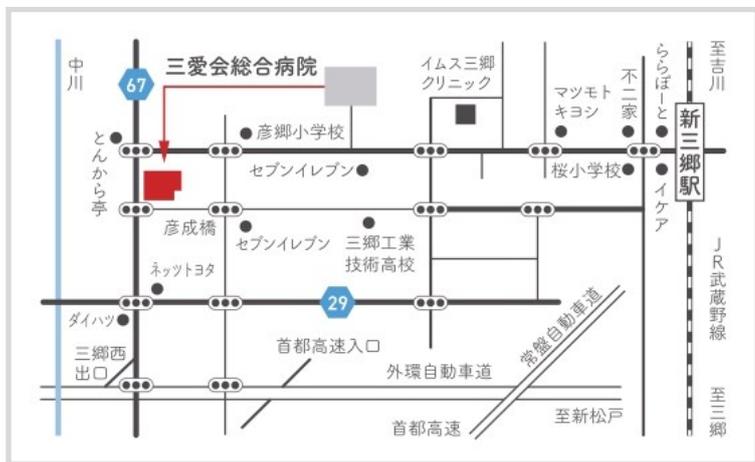
2022年11月1日  
三愛会総合病院が  
新築移転します

## 24時間365日 二次救急対応

一般救急の他、外傷や脳卒中（脳梗塞・脳出血）にも注力した医療の提供いたします

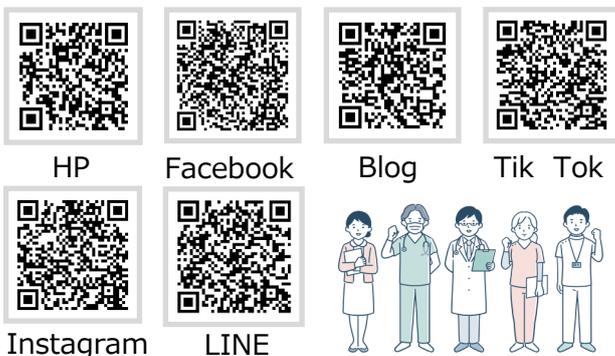
## 多彩な専門医と高度医療の提供

膠原病リウマチ内科専門医や脊椎専門医、小児専門外来（循環器・内分泌・夜尿症・神経外来）など様々な疾患に対し、専門的な診療を行います。また人工透析設備（入院・外来）を兼ね備えており、他科×透析の治療が可能です



■新病院住所：〒341-0003 埼玉県三郷市彦成2-342

### 情報発信中



お問い合わせ  
三愛会総合病院 ☎048-958-3111(代)

#### 受付時間

午前 7:30~ 午後 12:00~

※受付終了時間は診療科によって異なります。

詳細については外来診療担当医表をご確認ください。

#### 診療開始時間

午前 9:00~ 午後 14:00~

#### 交通アクセス

JR常磐線/武蔵野線 新松戸駅より 徒歩3分

流鉄流山線 幸谷駅より 徒歩3分

駐車場あり

#### 診療科目

内科 腎臓高血圧内科 循環器内科 糖尿病・内分泌代謝内科 神経内科  
感染症内科 血液内科 泌尿器科 呼吸器内科 消化器・肝臓内科 外科  
大腸肛門外科 心臓血管外科 呼吸器外科 整形外科 形成外科  
脳神経外科 精神科 リウマチ科 小児科 小児外科 皮膚科 眼科  
耳鼻咽喉科 放射線科 病理診断科 救急科 麻酔科 リハビリテーション科

#### 専門センター

消化器病センター 心臓血管センター 血液浄化センター 呼吸器病センター

IMS(イムス)グループ医療法人財団明理会 〒270-0034 千葉県松戸市新松戸1-380  
新松戸中央総合病院 ☎047-345-1111(代)